



きたっ子

夢をもち 仲間とともに学ぶ 元気な北っ子の育成
 ~ 思いやる 考える きたえる ~

仲間とともに学ぶ (全校集会の話より)

みんなは、ここで言う仲間ってどんな人のことだと思いますか。仲の良いお友達だけのこと？子どもたちの反応をまとめると、春日北小で学び合い、遊び合い…一緒に過ごす友達のこと。しっかりとイメージできています。単に仲の良い友達のことではなく、時と場に応じた春日北小の友達のこと。そこで、考える時間。

友達と一緒に学び、遊び合う時、何が大切だと考えますか。今できることは何だと思いますか。子どもたちがつぶやいた中で、2点に絞って話を進めました。

○相手の気持ちになること ○相手を思いやること

自分や友達は、大切な存在。学校ではいろいろな行事や場面でかかわっていきます。

そこで、だからこそ大切にしたいことは、

☆ きく（聞く、聴く）ことは 思いやり ☆ 言葉は おくりもの

だということみんなが思っていてほしいと伝えました。

そして、みんなが、安心の春日北小学校にするために、この2つのことをみんなで大切に続けていきたいね、とまとめました。

北っ子（5年生宿泊学習より） きらり一番星

6月18日、19日 5年生は宿泊学習を行いました。雨が心配されましたが、結果的には計画したプログラムがすべて実施できました。その中で、3つの活動について「きらり一番星」の紹介、報告をします。

【ついせきハイク】今回利用した背振少年自然の家のハイクコースは、出だしの勾配がかなり厳しく、かなりの児童が「もういやだ〜」と絶叫したり、座り込んで休憩したりしてなんとか乗り越えようとしていました。心臓に疾患を持つ私も結構きつかったです。その時、「ゆっくりでいいよ」「だいじょうぶ?」「一緒にいこうね」等と様々な励まし合う声が聞こえてきました。グループでの行動がめあての第一条件ではありましたが、素直な優しい言葉かけに温かい気持ちになりました。5年生のチームとしての気持ちの高まりを感じた場面でした。

【キャンプファイヤー】夕方からはキャンプファイヤーでした。お昼ごろに雨がかなり降ったので実施できるかどうか判断に迷うところでしたが、子どもたちや先生方の思いが通じたのか時間を変更することもなく実施できました。

第2部では、各クラスからの出し物があり、クイズや劇で和やかに楽しみました。その一場面でのことです。あるクラスの出し物がダンスでした。

ファイヤーを囲み「カンナムスタイル」の特徴あるリズムに合わせて踊りだしました。まわりで見守っていた他の2クラスの友達が、途中から円に加わり一緒に踊りだしました。歓声をあげ、汗だくになって踊りに踊りました。

第3部の準備の時間に「アンコール」が起り、再度の「カンナムスタイル」。エネルギーで団結を感じました。5年生の力、見事でした。



「踊る子どもたち☆」

【野外炊飯】2日目の昼はカレー作り。事前に家庭の方で協力して下さって経験スミの児童も多く、スムーズに調理、炊飯、食事は進みました。どの学校の宿泊学習での難関は、野外炊飯の片付けです。真っ黒に炭焼けしたカレー鍋やご飯鍋について、インストラクターの指導の下、黙々ときれいにする作業を進めました。

よくあることは途中であきらめて作業を教師に頼ることです。しかしながら春日北の5年生は誰一人として投げ出すことなくじゅっくりと磨き続けました。粘り強く、我慢強く…元の状態以上に磨き上げました。子どもたちの「きたえた心」が発揮されました。またしても5年生の力、見事でした。



「鍋磨き☆」